

日刊 磐城時報

本報發行所 磐城石城郡平町三丁目十四番地
電話 二四八
印刷所 磐城石城郡平町三丁目十四番地
電話 二四八
廣告料 一行十四字一ヶ月五圓
訂閲料 一月三圓 三月九圓 半年一五圓 一年三〇圓
郵政特許 第一四四七號
日刊 日曜日 休刊

磐中卒業式と 榮えある優等生

磐城中等學校第二十七回卒業式は、来る八日午前十時、知事代理大久保學務課長等の臨席を得て舉行する筈であるが、卒業生は百五十四名、榮えある優等生、精勤生等左の如し。

- ▲學業操行優良生徒(二名) 猪と訴へた、め東京鐵道局より水戸運轉事務所を通じて懇談的に岡井湯本驛長に告發取下的命令あり一方入山炭礦では宮崎助役に對し傷害の教護に上官の許可を受けた上金一封を贈り慰藉する事となり斯くは寛大な處分である事済みとなつた譯である。
- ▲本學年間精勤生徒(八名) 伊藤末次、加藤利貞、宮本政、芳賀康之助、八代俊一郎、箱崎一郎、猪狩吉隆
- ▲在學五ヶ年間精勤生徒(一〇名) 山田貞一郎、佐藤清、小野仁平、渡邊三郎、雪石太郎、佐藤忠雄、松本浩郎、小幡貞、鈴木三郎、端山孝
- ▲本學年間精勤生徒(八名) 伊藤末次、加藤利貞、宮本政、芳賀康之助、八代俊一郎、箱崎一郎、猪狩吉隆

助役毆打事件 起訴猶豫となる

常盤線湯本驛助役宮崎利之助を毆打した入山炭礦警備係一行の親分高野善六(四五)氏外八名は、岡井湯本驛長から鐵道法違反として平檢事局に告發され平刑務所に收監取調中であつたが二日、起訴猶豫となり釋放された團體的に行をなし列車の出發を十分間も遅らせながら斯く釋放されたのは甚だ意外とされてゐるが、入山炭礦では右事件後鐵道省に陳情書を提出し、磐城炭礦の爭議により常盤の各炭礦は何れも多少の余波を

山林課長來郡 孕石に赴いた

縣山林課長は五日來郡し澤渡方面の植林事業を視察のため同地に赴いた。

債券の賣行 嘗てない

大藏省の第九回復興貯蓄債券は去る二月二十五日から賣出し中である。三月末日に締切の筈であるが、石城地方の賣行は滞り、銀行に山本龍若氏に語つて「前回の債券中富岡町の鈴木喜之助氏が買った五圓券が一等千五百圓の割増金附に當籤したので人気が呼び一人で百枚位買ふ者あり

磐中卒業生 (イロハ順)

- 邊專治、山口市郎、山口哲、山崎英次、山本眞男、八代俊一郎、丸山三郎、松浦浦一、松崎乙彦、松本浩郎、松本義郎、松本藤夫、松本孝太郎、松本照男、藤田敏雄、木幡文夫、小幡貞、小幡和子、小幡玉權、小幡兵衛、小幡千里、小幡一郎、小島満、江尻清、江尻浩遠、藤清、阿部廣司、秋山隆義、安島直重、齋藤昌武、齋藤貞雄、齋藤三郎、佐藤一、佐藤俊男、佐藤忠雄、佐藤清、佐藤金一、佐々木直、鷺敏夫、藤文治、三瓶照、桐谷邦男、桐生弘道、清見三郎、木田茂一、菊地重雄、三浦幸雄、宮内重秋、宮本政、柴田良紀、柴崎茂平、篠崎茂四郎、志尾榮秀男、志賀昇、雪石太郎、白井武夫、白土上吉、穴兵衛、貫、下山田通、下山田勤、下坂東四郎、蛭田保、平澤脩平、關内忠助、須藤吾一、菅波一、菅波勇夫、菅波三郎、助川一、杉原茂、住谷登、鈴木五雄、鈴木德彌、鈴木爲孝、鈴木三郎、以上百五十四名

犯罪を殆んど否認して 檉村署長 証人を申請

昨報「磐城炭礦爭議」について磐城署長檉村長が、建設省及建國會の事務所を襲撃した日本坑夫組合高梨二男外十名に對し、証人を申請した。十一日、實地檢證

暴行事件 公判

去る三月十三日午前一時、平町木工村大字宮飲食店大槻トメ方で飲酒中の日本坑夫組合員五十名、暴行を働いた建國會員赤尾敏外六名の暴行取締違反事件の公判は五日午前十時平町區裁判所に於て千葉判事係り漆畑辯護士列席の上開廷されたが傍聽人多數であつた。

稀代の大泥棒 比佐代議士邸や 大和田安太郎氏邸を襲ふ

四倉町有志大和田安太郎氏方表、二階に二日後八時頃から三日午前四時頃までの間に盜賊忍び入り、四倉町四軒を破壊して衣類八百餘点並に現金三百圓を窃取し、大和田安太郎氏邸を襲ひ、衣類十數点と共にとり去られた。比佐代議士邸も同日午前十一時頃、衣類十數点と共にとり去られた。同日午後三時頃、同町から数町を距てた大字太夫坂地内に「比佐」の記してある風呂敷と共に大掛りな泥棒と云はれてゐる

乗馬クラブ 愈々生る

平町同好者から成る平町乘馬俱樂部の設置計劃は、望報の如くであるが、加藤丈夫等が奔走盡力した結果、今年中に發會式と

木工講習會 平町木工

家具講習會は来る二十日から一週間平町元郡街に開く筈で講師は三越呉服店の技術員を聘し、筆箱其他家具類の色付けの講習を受ける。

桑苗買入の 最新式秘訣

桑苗の良否を鑑別する方は如何にして之れを定めらるかと云ふと、現今では其の苗固有の特性を帯びあるものを良苗とするとして決定するならば、右の如きもの如くして、良否を決定するのではなく、唯單に商人等及び農家等一般の者が其の苗の丈の長短を以て良苗と云ふの如き、短くても、高くても、此の苗は悪苗といふ様に、一般に言つて居る、然し右の鑑別方法は決して良苗と鑑別した云ふ事を得られない、依而良否苗の鑑別決定法は、其の桑苗全体の木数に就いて、其の品種固有の特徴を帯びあるや否やを調べる事(大葉な、大葉としての特徴)を、

磐中卒業生ニ告グ

來ル三月八日午前十時本校第二十七回卒業式舉行致候ニ付御參列被下度此段廣告告候也

昭和二年三月五日 磐城中等學校

第廿一回産婆生徒募集

一 募集人員 若干名
一 入學資格 高等小學卒業程度若ハ同等以上ノ學力ヲ有スル者
一 修業年限 兩科通ジテ一ケ年
一 申込期間 本年三月三十一日

平町南町(電話三〇七番)
平産婆學校
校長 清野キヨ

カシキモノ

御婚禮衣裳特に勉強・髪飾・ハコセコ・島臺類一切

生活改善!!!
校服・丸帶・袴・羽織・喪服
かつぎ等衣類一切扱升

買價高ギルフ
升ヒ伺ニ第次報一御
物立仕・着古・質荷茗
店裳衣貸屋荷茗
六一三電 一ジカルフ

投票

「模擬平市會議員」
用紙

平模擬市會市會議員得票

四六一票	井上貞次郎氏
三八八票	吉田寅之輔氏
二八六票	白井一郎氏
二八一票	高橋龜松氏
二四二票	山野邊東次郎氏
二四〇票	馬目昌雄氏
一八〇票	鈴木源吉氏
一七〇票	波邊源吉氏
一五六票	諸橋安次郎氏
一四〇票	吉村俊平氏
一三三票	酒井清氏
一三〇票	柴田德二氏
一一〇票	須田基太郎氏
一一〇票	秋原義雄氏
一一〇票	關目武之助氏
八〇票	保坂武一郎氏
八〇票	高倉精一氏
七二票	鈴木武雄氏
六二票	山田盤磨氏
六二票	阿部政右衛門氏
六二票	眞木恒氏
六二票	櫻井清氏
六二票	三井文吉氏
六二票	熊澤謙次郎氏
五十四票	佐藤武次氏
五十四票	佐藤龍輔氏
五十四票	木田藤次郎氏
五十四票	海老原章四郎氏
五十四票	猪飼笑次郎氏
五十四票	多田井笑次郎氏
五十四票	諸橋元三郎氏
五十四票	草野順平氏
五十四票	鈴木邦三郎氏
五十四票	杉本正一氏
五十四票	關内喜久次郎氏
五十四票	山野邊大五郎氏
五十四票	中野康平氏
五十四票	坂本隆治氏
五十四票	吉田代治氏
五十四票	市原守馬氏
五十四票	長瀬太郎氏

昭和新春の流行品!!!

春のメリヤス

在庫品豊富

良品廉賣の
買ひ良い店

山家ヤスリ店

平町二丁目(電話六〇五番)

中野呉服店

電話六十七番

● 店員大募集
● 十四才ヨリ十六才迄 五名
● 尋常小學校卒業以上
● 御希望ノ方ハ御來店願升

● 外事務員一名入用
― 簿記の心得ある人
履歴書持參本人申出を乞ふ

● 入學の御用意に
● 學生カバン
● 學生帽子
● スツク
● 手提鞆ファイルト各種
● 豊富の品より御選びを

平町四丁目
鶴屋洋品店
電話百四十番

平和堂

冬の情景!!!
静かに深みゆく冬の公園に
御來遊あれ

松ヶ岡公園の
冬に深みゆく
公園池畔に
御來遊あれ

期節向既製品は
定評ある

の製品を召し給え
目下格安品豊富に
取揃へ申候

平町病院 案内

赤心堂病院

外科一般、婦人科
耳鼻咽喉科
熱帯醫學士 新妻由五郎
日本醫學士 高橋貢
田町電話四七五

外科

入院隨意
上田外科醫院
南町電話二九

吉田眼科醫院

平町紺屋町
電話六八番

大和田醫院

耳鼻咽喉科
電話一七〇番

産科婦人科

二月より診療開始
産婦人科部長
醫學士 野秋善直
尙は院長菊地博士は毎日午前九時から午後四時迄又何時でも往診します
菊地博士の住所
舊城跡三ノ丸(丹後澤)
城 共濟病院
● 看護婦至急募集

原齒科醫院

平町土橋通り
電話三一番

松村病院

内科
腸胃科
婦人科
淋病
皮膚科
專門
電話七〇一

高久病院

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科
院長 高久忠
平町電話一三五

往診診察 診察料無

其 他 實 費
平町實費病院
【番一五五話電】